

令和5年4月28日

土浦第六中学校区保護者 様

大岩田小学校長 永井 厚
右艸小学校長 中山 弘
土浦第六中学校長 大森 弘

天候の急激な変化や地震等に伴う通学時の対応について（お願い）

日ごろより各校における教育活動に対し、多大なる御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、近年、局地的な大雨、雷や突風、竜巻等による災害が全国各地で報告されております。また、大地震の発生も油断のならないところです。各校においては、特に児童生徒の登下校時への対応が極めて重要であり、自然災害発生危険性が増した際には児童生徒の安全・安心を最優先とした対応策を検討し、保護者の皆様の協力をいただきながら実施しているところです。

つきましては、下記の内容について御確認いただき、御協力くださいますようお願いいたします。

記

1 大雨、台風、竜巻等への対応

(1) 前日までに判断できる場合

- ・ 登校時刻変更の決定後、前日中にメール等による連絡を行います。

(2) 当日の朝に判断する場合

- ① 登校時刻変更の決定後、午前6時30分ごろまでにメール等による連絡を行います。
- ② ①の連絡以降、天候が急変した場合、または予測される場合には、自宅での待機等、児童生徒の安全・安心を最優先とした対応策を保護者の皆様の判断にて実施していただきますようお願いいたします。

※ 小学校においては、登校班の各保護者が連携して御対応いただきますようお願いいたします。

(3) 下校時の対応について

天候が急変した場合、または予測される場合には、下校時刻変更等の対応策が決定次第、メール等による連絡を行います。

※ お迎えのため来校した保護者の方には、児童生徒を直接引き渡します。

※ 保護者への引き渡し下校の場合は、放課後児童クラブも実施しません。

2 地震への対応

市内において震度5強以上の地震が発生した際には、学校の被害状況や登下校の対応策などについて、メール等で連絡を行います。

但し、通信環境への被害が発生した場合は、次のような対応策について御協力をお願いします。

(1) 登校時の対応について

市内において震度5強以上の地震が発生した際には、登校を見合わせ、自宅で待機させてください。

(2) 下校時の対応について

下校前に震度5強以上の地震が発生した時は、児童生徒を学校で待機させますので、保護者等による引き取りをお願いいたします。

(3) 登下校途中の対応について

登下校中に震度5強以上の地震が発生した場合を想定し、児童生徒には次のような事前指導を行います。

- ① まずは公園等の広い場所でかつ建物から離れた場所に避難すること。
- ② 揺れがおさまったら自宅または学校の近い方へ避難すること。

※ 安全を確認しながら、学校の職員が通学路を見回ります。

3 その他

- ・ 学校では、日頃から児童生徒自身の安全確保について、”自分の命は自分で守る”との指導を行っています。御家庭においても話合いの機会を設けていただき、子どもたちだけでも安全に過ごせるように、御指導をお願いいたします。
- ・ 雷雨やゲリラ豪雨など、一部の地域で緊急時の対応が必要になる場合も考えられます。その際、雷鳴が止むまで一時的に自宅待機するなど、保護者の判断により、遅れて登校する場合は、「遅刻」にはなりません。

問い合わせ先

大岩田小学校	教頭	高野満美子
右靱小学校	教頭	後藤 和広
土浦第六中学校	教頭	櫻井 知樹